

# 各種經濟指標

(令和2年11月)

令和2年11月26日

佐賀県 産業労働部 産業政策課



<http://www.pref.saga.lg.jp/>

# 各種経済指標

令和2年11月

指標名 (括弧内は最新月, 令和2年)	調査主体
<b>個人消費</b>	
・百貨店・スーパー販売額 (9月) (商業動態統計月報 第3部)	・経済産業省
・百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額 (9月) (商業動態統計月報 第3部～第7部)	・経済産業省
・乗用車新規登録台数 (9月)	・国土交通省 九州運輸局 ・全国軽自動車協会連合会
・軽自動車新規検査(販売)台数 (10月)	・全国軽自動車協会連合会
<b>公共工事</b>	
・公共工事請負金額 (10月)	・西日本建設業保証株式会社
<b>生産活動</b>	
・鉱工業生産指数 (9月)	・県統計分析課 ・経済産業省 九州経済産業局
<b>雇用</b>	
・有効求人倍率 (9月) ・新規求人数、新規求職者数 (9月)	・厚生労働省 佐賀労働局
<b>企業倒産</b>	
・発生件数 (9月) ・負債金額 (9月)	・株式会社東京商工リサーチ 佐賀支店
<b>物価</b>	
・消費者物価指数 (10月)	・県統計分析課 (総務省「小売物価統計調査」より独自集計)
<b>賃金</b>	
・常用労働者1人平均月間給与額(8月) ・常用労働者1人平均月間給与額年度推移(2019年度)	・県統計分析課 ・厚生労働省
<b>各種経済概況報告</b>	
・月例経済報告 (11月) ・九州・沖縄の金融経済概況 (11月) ・管内経済情勢報告 (10月) ・佐賀県の金融経済概況 (秋) ・佐賀県内経済情勢報告 (10月)	・内閣府 ・日本銀行 福岡支店 ・財務省 福岡財務支局 ・日本銀行 福岡支店 佐賀事務所 ・財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所

●個人消費①

**【百貨店・スーパー販売額(新規店舗を含む調査対象全店舗) 令和2年9月】**

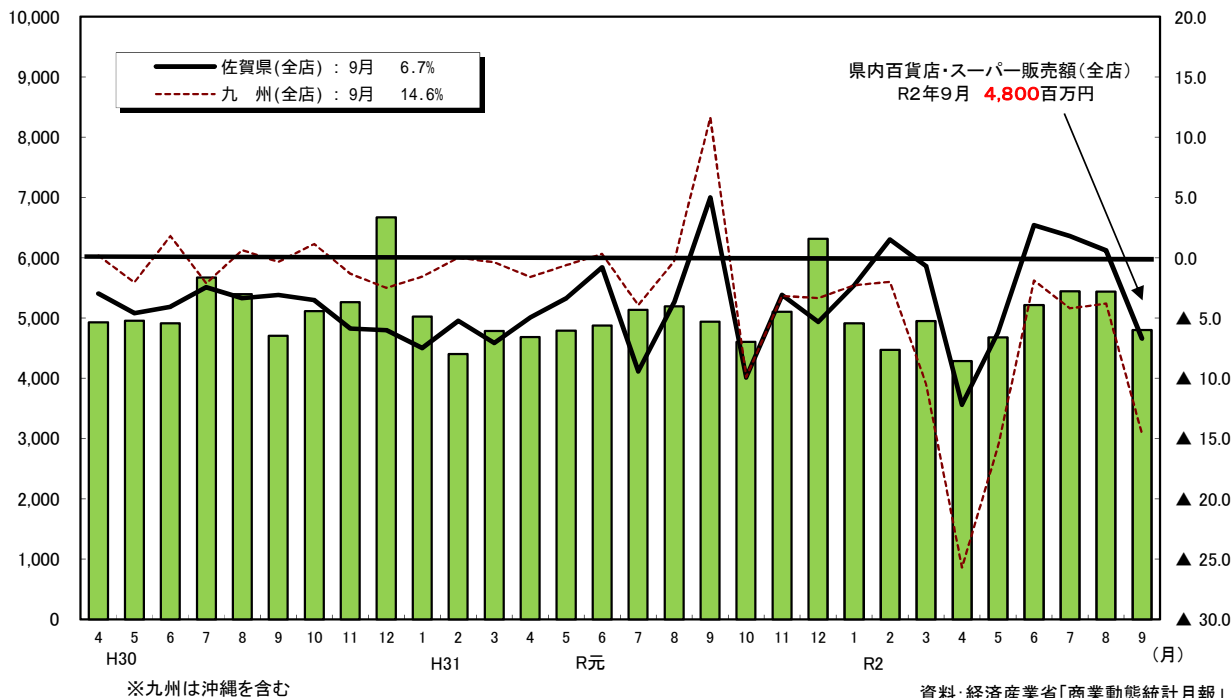
本県の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比▲6.7%(減)であった。

**【百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額 令和2年9月】**

本県の百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの合計販売額は、前年同月比▲4.2%(減)となった。このうち、コンビニエンスストアが▲1.4%、家電大型専門店が▲39.5%、ドラッグストアが▲1.6%減少したのに対し、ホームセンターが19.4%増加した。

(参考 前々年同月比 コンビニ▲2.0%(減),家電大型専門店0.3%(増),ドラッグストア11.5%(増),ホームセンター:49.3%(増))

百貨店・スーパー販売額

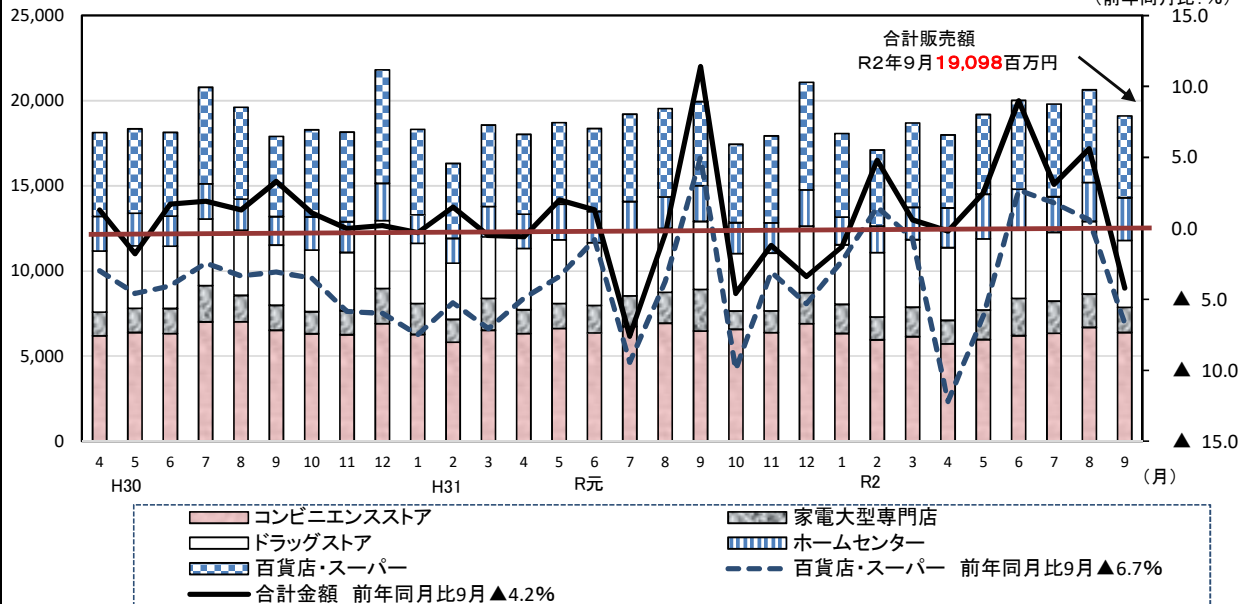


百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額

前年同月比 コンビニエンスストア▲1.4% 家電大型専門店▲39.5% ドラッグストア▲1.6% ホームセンター▲19.4%

(販売額: 百万円)

(前年同月比: %)



●個人消費②

**[乗用車新規登録台数(軽自動車を含む) 令和2年9月]**

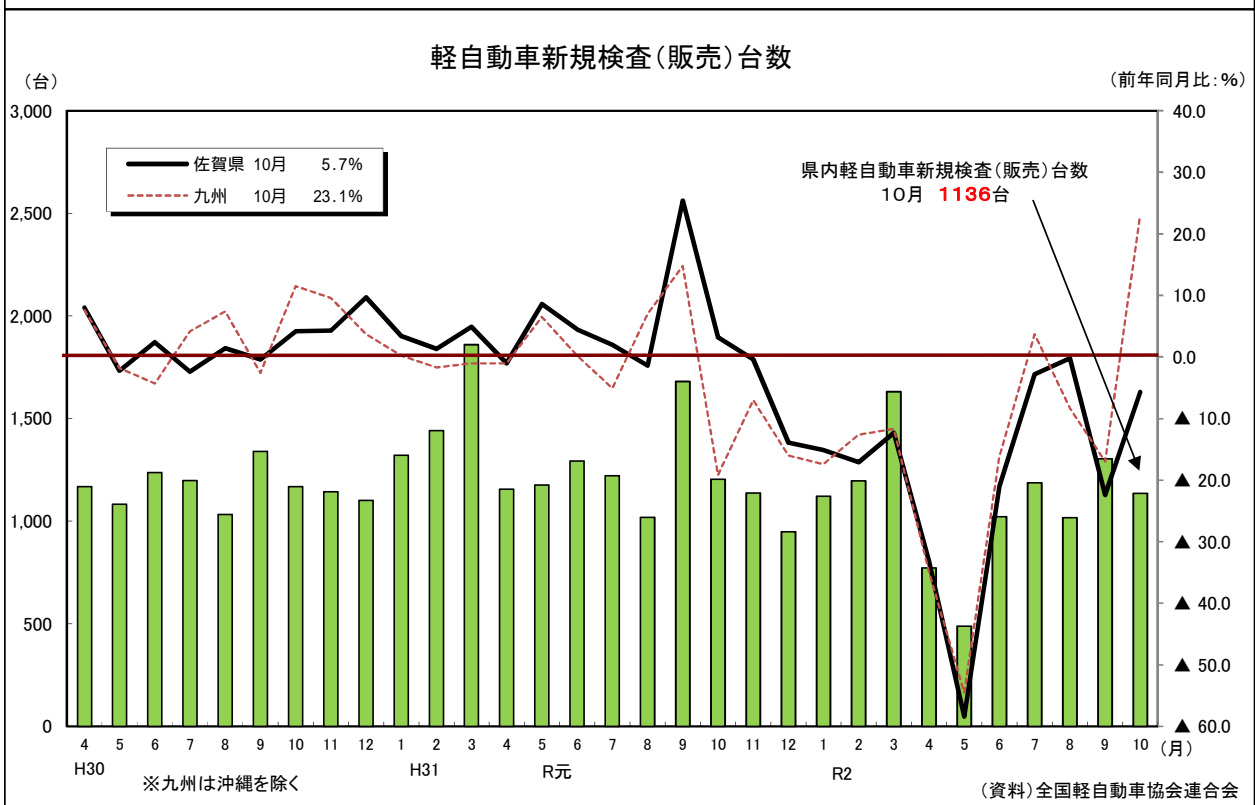
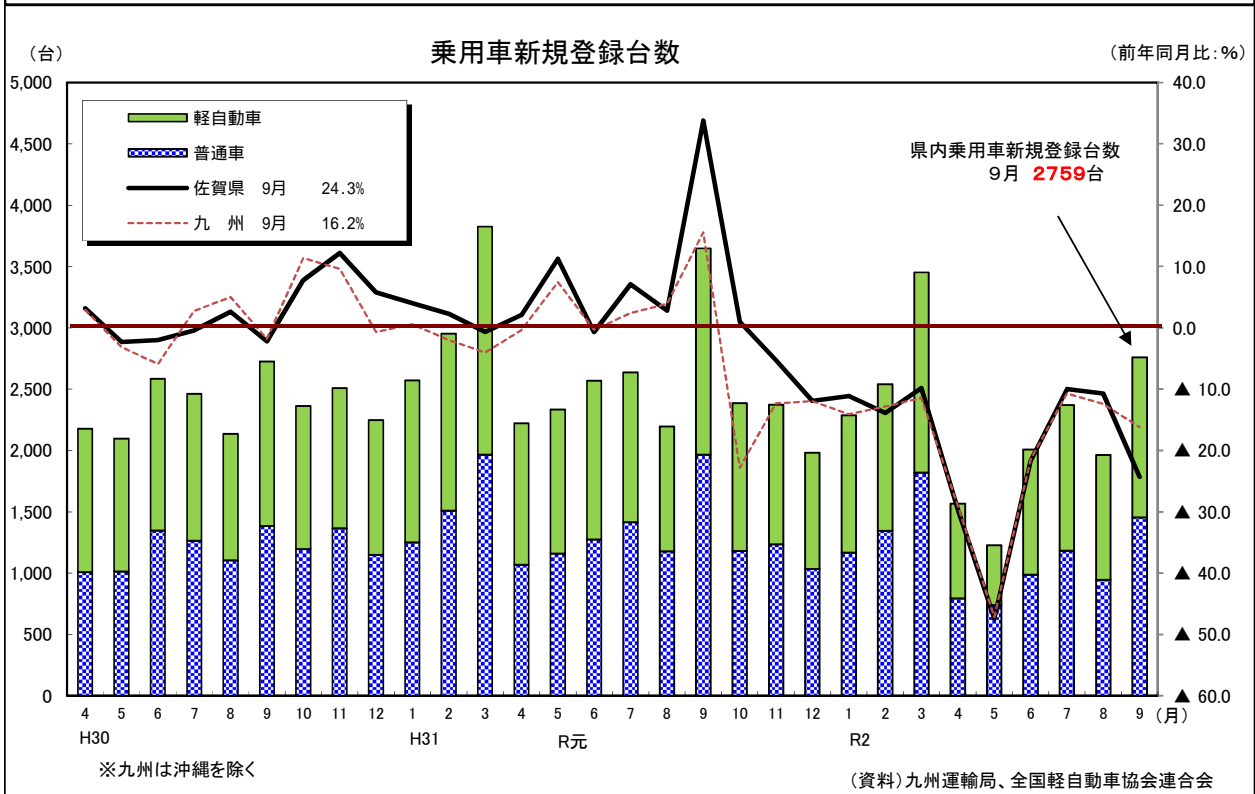
本県の乗用車新規登録台数は**2,759**台で、前年同月比**▲24.3%**(減)であった。

(参考:前々年同月比1.2%増)

**[軽自動車新規検査(販売)台数 令和2年10月]**

本県の軽自動車新規検査台数は**1,136**台で、前年同月比**▲5.7%**(減)であった。

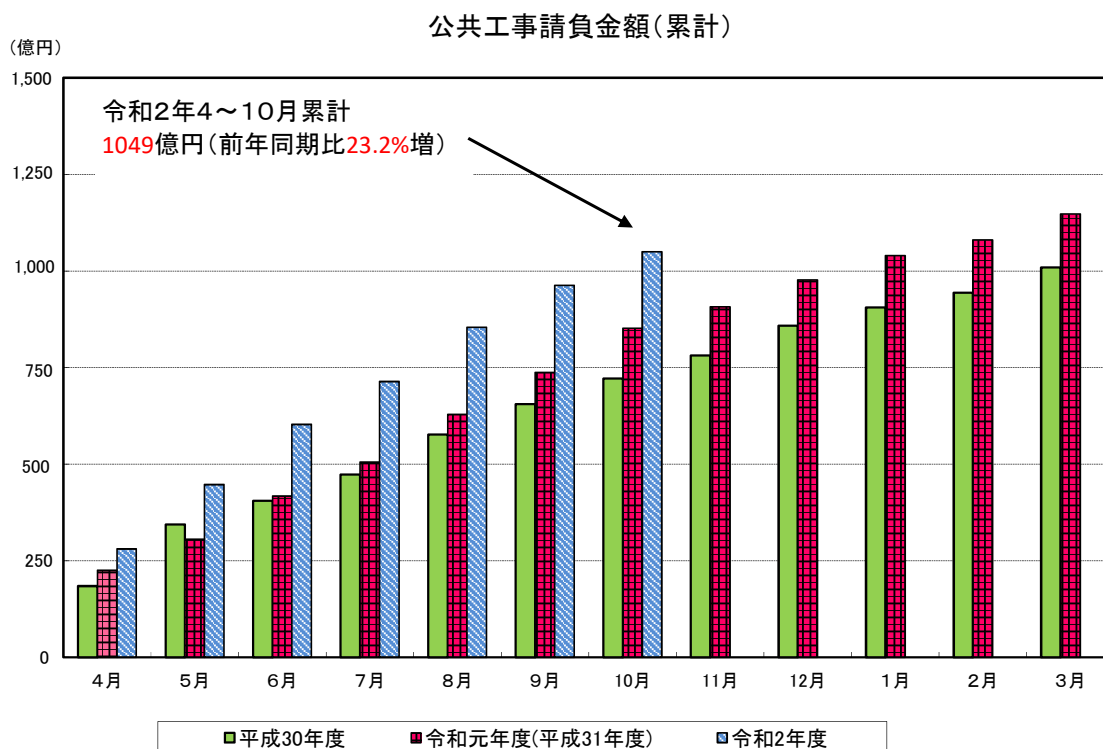
(参考:前々年同月比▲2.7%減、9月は1304台、前年同月比▲22.4%減)



## ●公共工事

### [公共工事請負金額 令和2年10月]

本県の公共工事請負額は、今年度の累計で前年度同期比**23.2%**(増)の**1,049億**12百万円、10月のみでは前年同月比**▲24.1%**(減)の**87億**4百万円であった。



(資料)西日本建設業保証株式会社

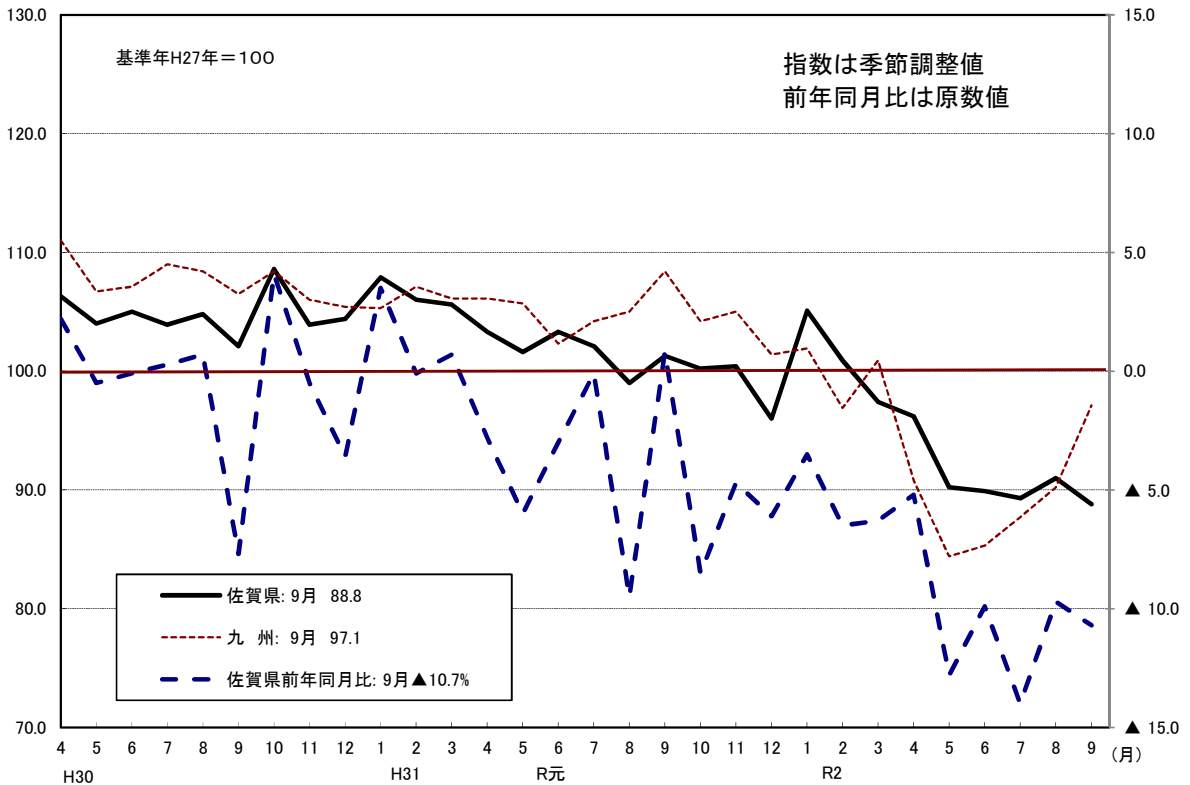
●生産活動

**[鉱工業生産指数 令和2年9月]**

本県の鉱工業生産指数は**88.8**で前年同月比**▲10.7%**(減)であった。

鉱工業生産指数

(前年同月比:%)



※九州は沖縄を除く

資料:統計分析課  
経済産業省 九州経済産業局

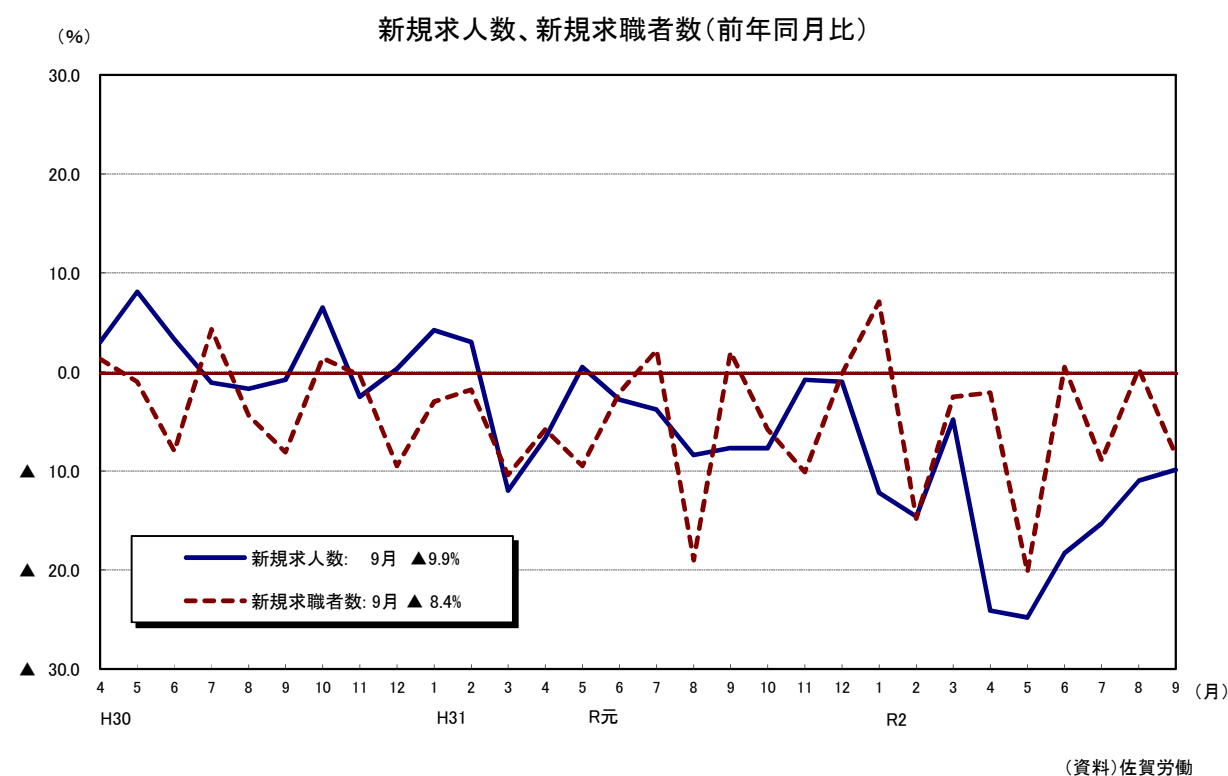
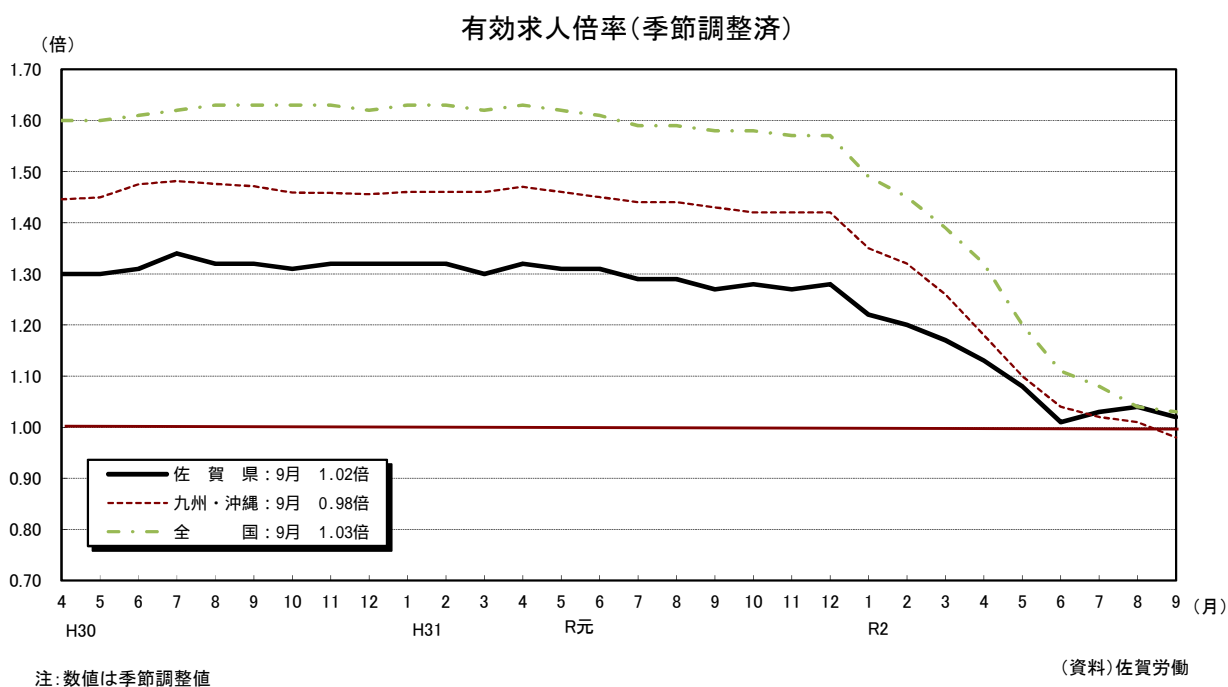
●雇用

[有効求人倍率(受理地別) 令和2年9月]

本県の有効求人倍率(季節調整済)は**1.02倍**で前月比**▲0.02ポイント(減)**であった。  
九州・沖縄は**0.98倍**で前月比**▲0.03ポイント(減)**、全国は**1.03倍**で前月比**▲0.01ポイント(減)**であった。

[新規求人数、新規求職者数 令和2年9月]

本県の新規求人数は**5,945人**で前年同月比**▲9.9%(減)**、新規求職者数は**3,111人**で前年同月比**▲8.4%(減)**であった。



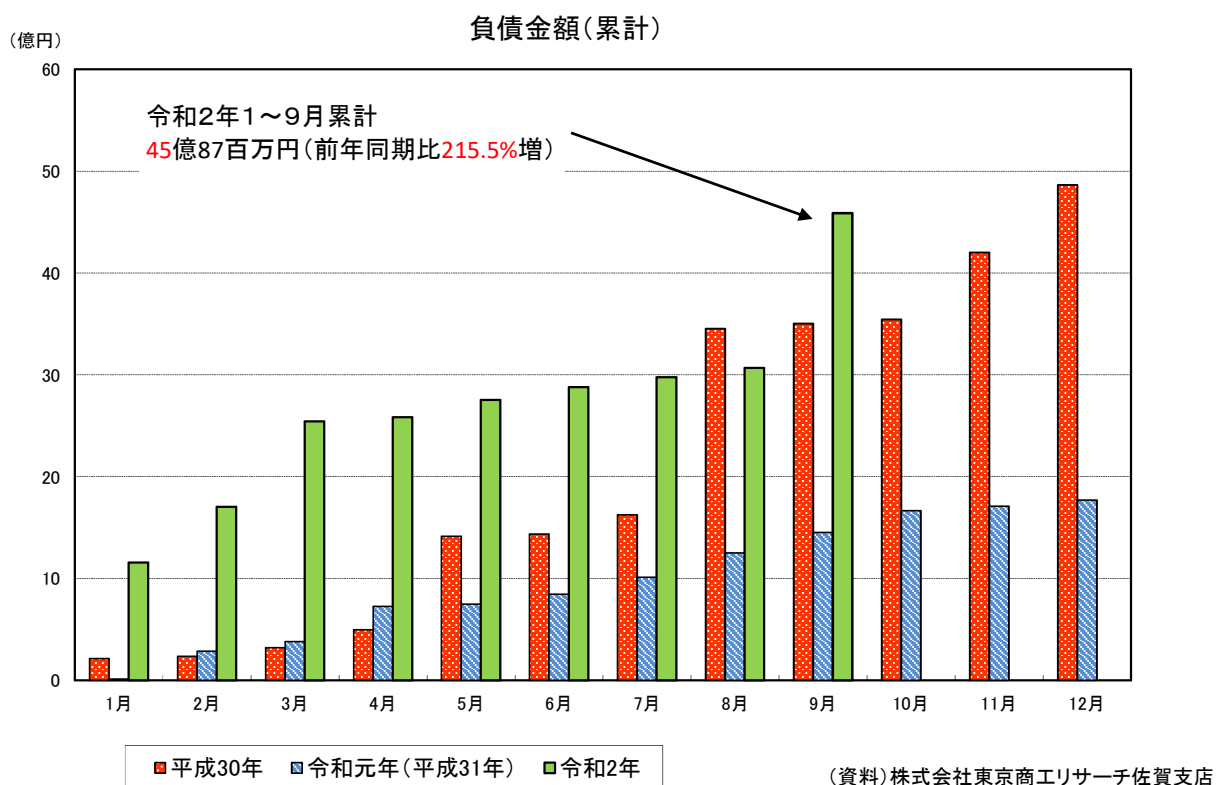
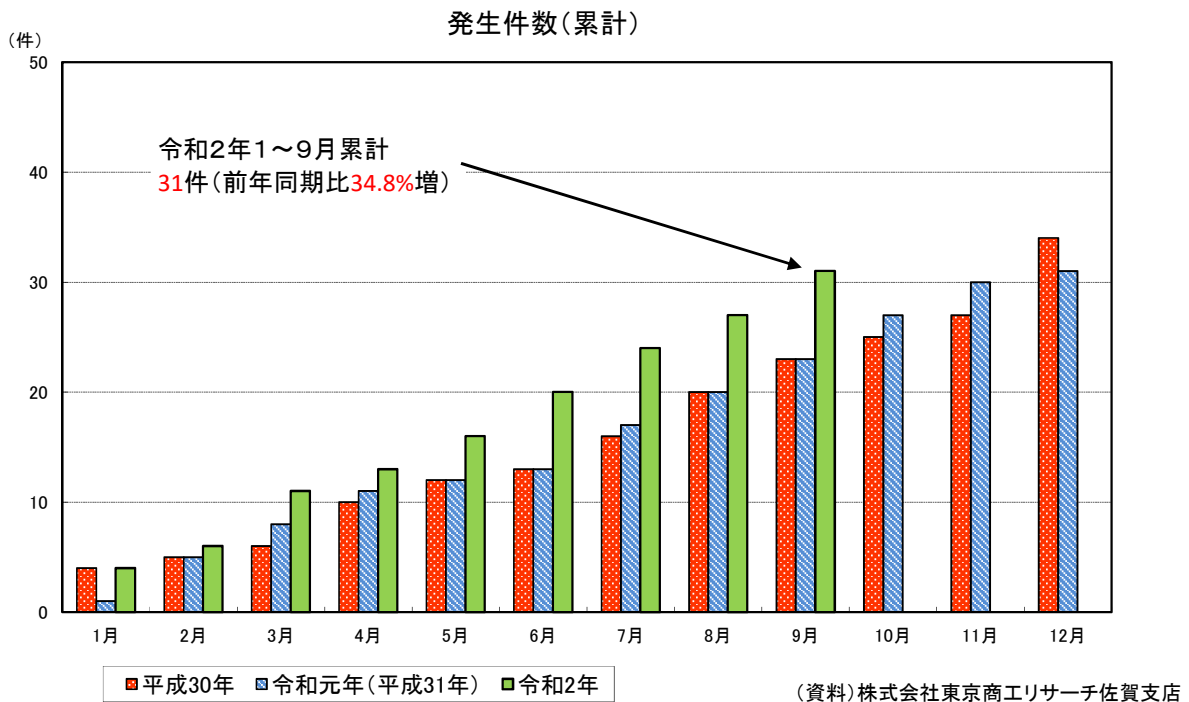
## ●企業倒産

### [企業倒産件数と負債金額 9月]

本県の企業倒産件数は**4**件で、負債金額は**1,518**百万円であった。

### [企業倒産件数と負債金額 令和2年1月～9月累計]

本県の累計企業倒産件数は**31**件で前年同期比**34.8%**(増)、累計負債金額は**4,587**百万円で前年同期比**215.5%**(増)であった。





●物価

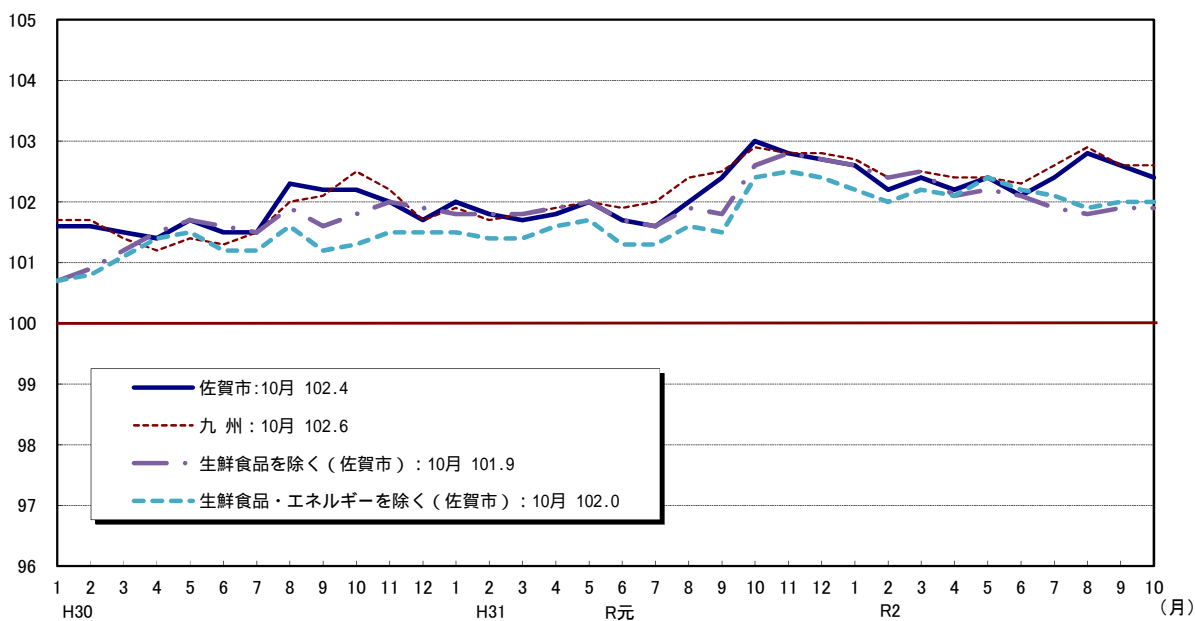
【消費者物価指数(佐賀市、平成27年を100とした場合) 令和2年10月】

消費者物価指数は、総合指数が**102.4**で、前月比**▲0.2%**(減)、前年同月比**▲0.6%**(減)であった。  
また、生鮮食品を除いたコア指数は**101.9**、生鮮食品・エネルギーを除いた指数は**102.0**であった。

消費者物価指数(総合)

H27=100

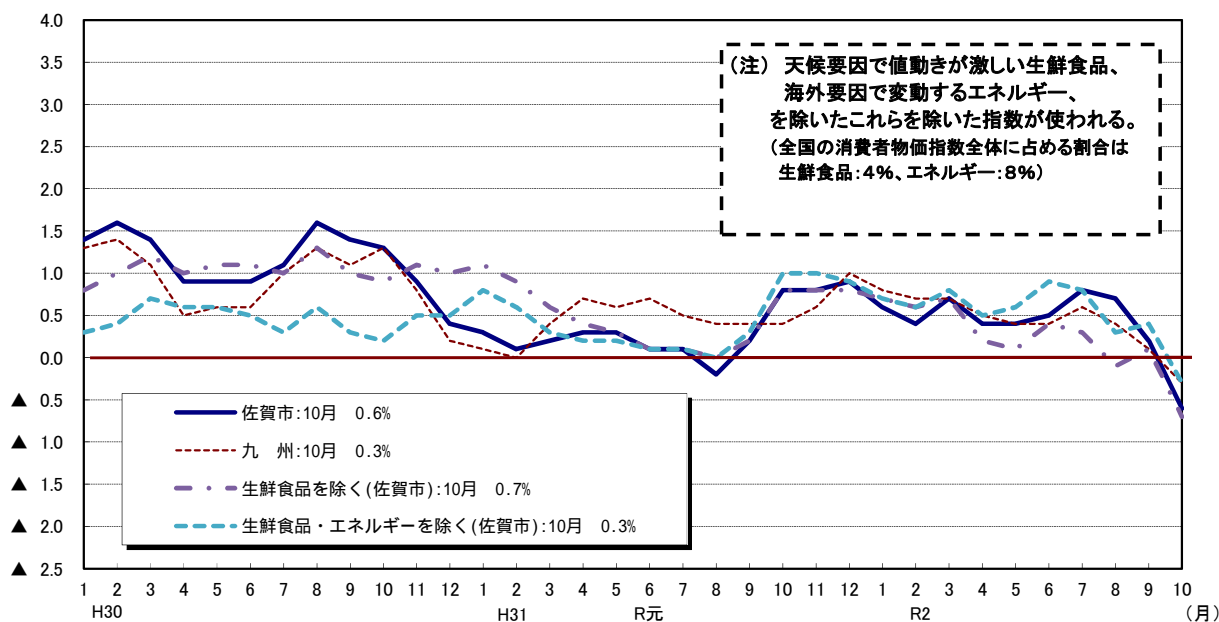
(指数)



(資料)佐賀県統計分析課

消費者物価指数(総合)前年同月比

(前年同月比:%)



(注) 天候要因で値動きが激しい生鮮食品、海外要因で変動するエネルギー、を除いたこれらを除いた指数が使われる。(全国の消費者物価指数全体に占める割合は生鮮食品:4%、エネルギー:8%)

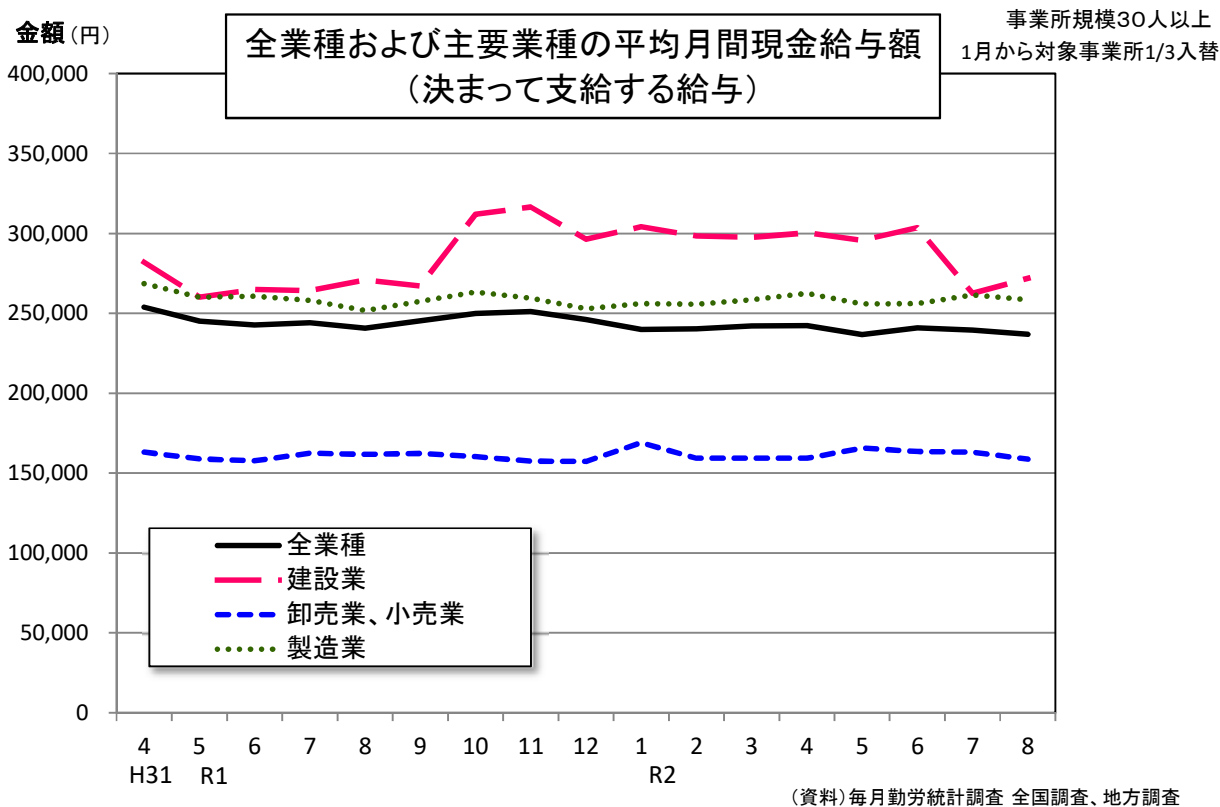
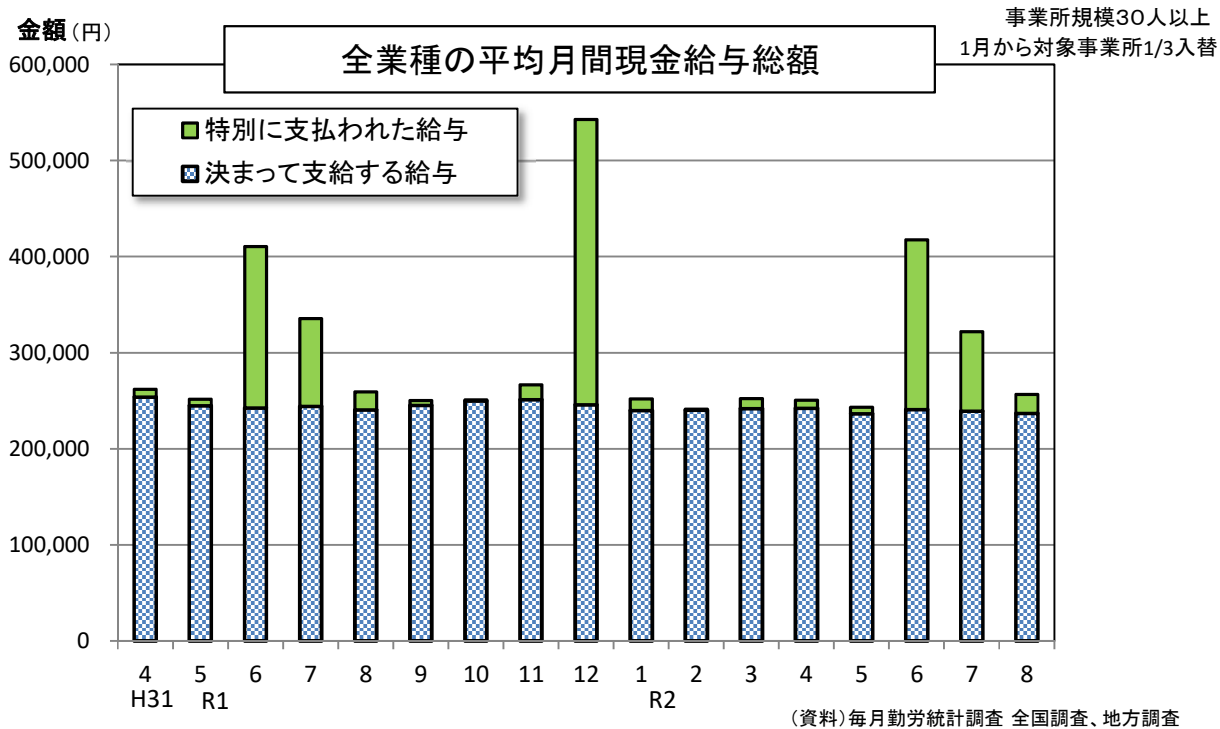
(資料)佐賀県統計分析課

●賃金

[県内常用労働者1人平均月間現金給与額の推移 令和2年8月]

全業種の平均月間現金給与総額は**256,515**円で、内訳は決まって支給する給与が**236,743**円、特別に支払われた給与が**19,772**円だった。

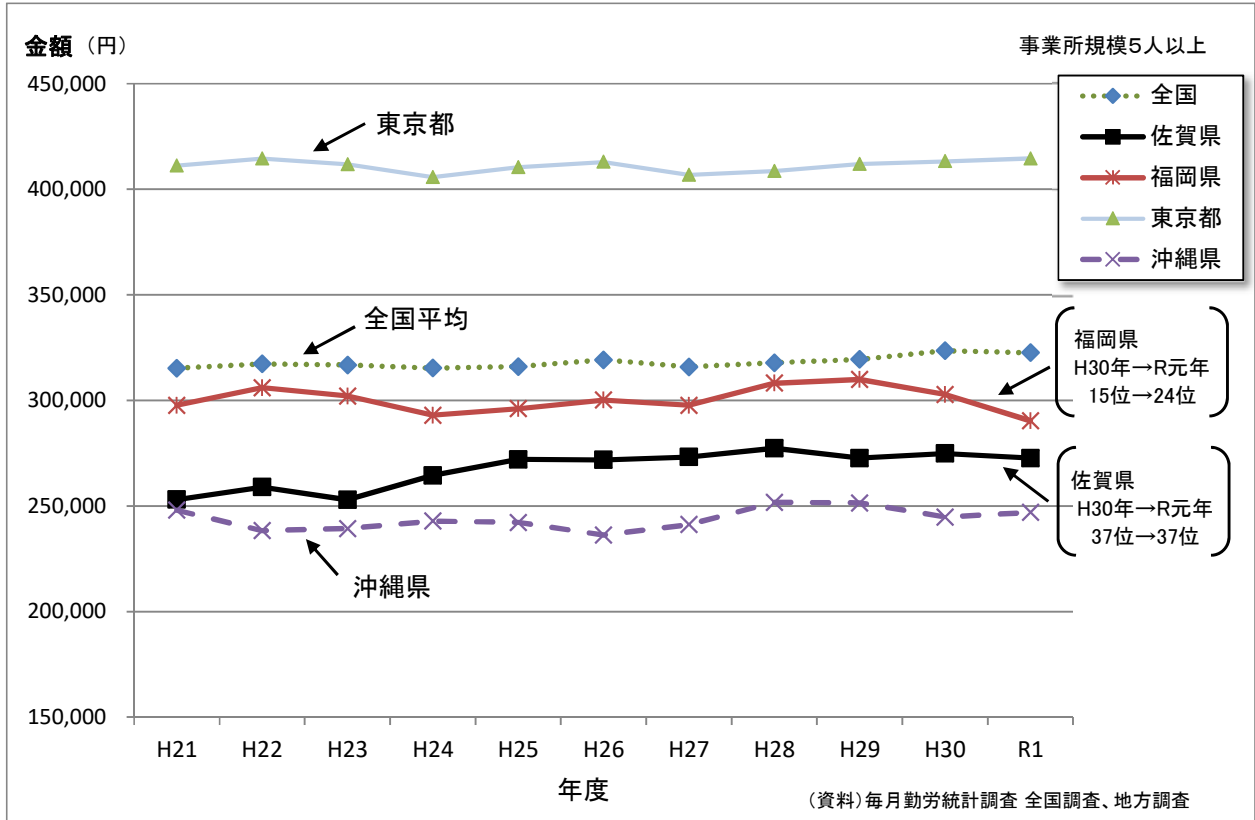
決まって支給する給与を主要業種別に分けて示すと、建設業**271,911**円、製造業**258,475**円、卸売業・小売業**158,714**円だった。



● 常用労働者1人平均月間現金給与総額の年度推移

[県内常用労働者1人平均月間現金給与総額の年度推移]

令和元年度の常用労働者1人平均月間現金給与総額は**27万2624円**であった。  
 全国順位は前年と同じ**37位**であった。



○ 上記グラフデータ

(円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
全国	315,294	317,321	316,792	315,334	316,023	319,175	315,856	317,862	319,453	323,547	322,612
佐賀県	253,013	258,915	252,938	264,496	272,093	271,825	273,187	277,379	272,680	274,835	<b>272,624</b>
福岡県	297,643	305,971	302,061	292,947	296,062	300,209	297,707	308,207	309,894	302,818	290,368
東京都	411,211	414,539	411,804	405,792	410,458	412,977	406,806	408,611	411,953	413,275	414,622
沖縄県	248,021	238,346	239,283	242,857	242,194	236,220	241,212	251,762	251,458	244,775	246,948

## ●各種経済概況報告

### 1 国内の景気状況

#### ■月例経済報告（令和2年11月25日公表）【内閣府】

公表	基調判断
令和2年11月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。
令和2年10月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。
令和2年9月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。
令和2年8月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。
令和2年7月	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。

#### ■九州・沖縄の金融経済概況（令和2年11月16日）【日本銀行 福岡支店】

公表	基調判断
令和2年11月	九州・沖縄の景気は、厳しい状態にあるものの、持ち直しつつある。
令和2年10月	九州・沖縄の景気は、持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状態にある。
令和2年9月	九州・沖縄の景気は、持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状態にある。
令和2年8月	(例年、8月には公表されない)
令和2年7月	九州・沖縄の景気は、悪化している。

#### ■管内経済情勢報告（令和2年10月28日公表）【財務省 福岡財務支局】※管内:福岡県・佐賀県・長崎県の3県

公表	基調判断
令和2年10月	管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる。
令和2年7月	管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる。
令和2年4月	管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、厳しい状況にある。
令和2年1月	管内経済は、回復している。

### 2 本県の景気状況

#### ■佐賀県の金融経済概況（令和2年10月30日公表）【日本銀行 佐賀事務所】

公表	基調判断
令和2年秋	佐賀県の景気は、弱さが残るものの、持ち直しつつある。
令和2年夏	佐賀県の景気は、持ち直しの兆しがみられるものの、全体としては弱い動きが続いている。
令和2年春	佐賀県の景気は、新型コロナウイルス感染症などの影響から弱い動きとなっている。
令和2年冬	佐賀県の景気は、緩やかに回復している。

#### ■佐賀県内経済情勢報告（令和2年10月28日公表）【財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所】

公表	基調判断
令和2年10月	県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる。
令和2年7月	県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる。
令和2年4月	県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、足下で大きく下押しされており、厳しい状況にある。
令和2年1月	県内経済は、回復しつつある。